

令和 6 年度

全国衛生管理者協議会総会

議 事 録

1. 日 時

令和6年6月25日（火） 13：30 ～ 14：30

2. 場 所

安全衛生総合会館 8階 大会議室（オンライン併用）

3. 出席者

会 員： 出席 14 会員（Web 参加 12 会員を含む） 委任状 25 会員

欠席 1 会員

計 40 会員

役 員： 会長、副会長

計 2 名

事務局： 中央労働災害防止協会

計 3 名

4. 総会成立の報告

総会成立について、司会（事務局：中災防技術支援部技術指導課長）から次のとおり報告を行った。

現在の会員数 41 会員のところ、本日の欠席者は 1 会員であり、全国衛生管理者協議会会則（以下「会則」という。）第 12 条第 3 項の総会成立要件である過半数の出席を満たし、令和 6 年度総会は成立している。

5. 開会挨拶

全国衛生管理者協議会の川本俊弘会長から次の開会挨拶を行った。

全国衛生管理者協議会会長の川本でございます。令和 6 年度全国衛生管理者協議会総会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には平素から本協議会の事業運営に対して多大のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本日は、厚生労働省から労働衛生課長の松岡輝昌様にご来賓としてご来場頂く予定でしたが、所要のため労働基準局安全衛生部労働衛生課産業保健支援室室長大村倫久様にご来場頂きました。誠にありがとうございます。

本協議会は、衛生管理者に対する労働衛生に係る各種情報の提供や研修会開催等の活動の促進支援等を行いながら、衛生管理者の資質向上を図ると共に、事業場における労働衛生管理体制を充実させることを目的に平成 6 年に設立され、今年で満 30 年を迎えることになりました。

これもひとえに会員の皆様と全国の衛生管理者の皆様の本協議会へのあたたかいご理

解とご支援の賜物と感謝を申し上げる次第です。

本日の議題にありますように本協議会の役員も一部入れ替わることとなりました。後ほどご審議をいただきますようお願い申し上げます。

日本の人口減少と高齢化は、年を追うごとに進行しており、これに伴い労働人口、労働環境も大きく変化しています。このような状況の下、衛生管理者を取り巻く状況は、大きく変わりつつあり、同時に期待されるものも益々大きくなっていると考えています。

全国の衛生管理者が益々活躍できるためにも、本協議会に求められているものは大きいと改めて感じる次第です。会員の皆様のお力を一つにして、衛生管理者の発展、さらには日本の労働衛生の向上に努めていければと考えております。

最後に、会員の皆様方のご協力、ご支援をお願いすると共に、会員の皆様方のご発展を祈念しまして、簡単ではございますが、開会の挨拶とさせていただきます。

6. 来賓挨拶

厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課の大村倫久様より来賓の挨拶を次のように頂いた。

本日、令和6年度全国衛生管理者協議会総会が開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。また、本年は、貴協議会におかれましては、1994年に設立されて以来、30周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。川本会長をはじめ、会員のみなさまには、労働安全衛生行政の推進に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、衛生管理者の皆様方が、所属する事業場の垣根を越えて連携され、我が国の労働安全衛生の推進に取り組んでいらっしゃることも、その多大なるご貢献に心から敬意を表します。

労働者の健康をめぐる状況については、労働者の高齢化や働く女性の健康問題への対応、メンタルヘルス不調への対応などが、昨今の重要な課題となっております。こうした状況を踏まえ、厚生労働省では、昨年度より「労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会」や「ストレスチェック制度等のメンタルヘルス対策に関する検討会」を設置し、これらの課題への検討を進めているところです。また、化学物質による健康障害防止対策については新しい化学物質規制の制度が本年4月から全面的に施行され、自律的な管理の着実な実施が求められています。労働災害の発生状況をみると、中高年の女性を中心に転倒災害が多くなっています。特に安全管理者の選任がない第三次産業における取組が重要となっており、現場におられる衛生管理者の皆様のお力が不可欠です。そうした中、貴会では、昨年より、衛生管理者の資質向上等に向けて実態把握のためのアンケートを実施していただき、提言もまと

めていただいたところです。深く御礼申し上げますとともに、厚生労働省におきましては、報告書も参考とさせていただきながら、職場の安全衛生水準のさらなる向上に向けて、必要な対応を行ってまいりたいと思います。

最後に、本協議会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、私の祝辞といたします。本日は、誠にありがとうございます。

7. 議長選出

会則第 12 条第 2 項に基づき、川本会長が議長に選任された。

8. 議事録署名人の指名

本総会の議事録署名人として、次の 2 名が議長から指名された。

議長（全国衛生管理者協議会会長） 川本 俊弘 殿

全国衛生管理者協議会副会長 神津 進 殿

9. 第 1 号議案 令和 6 年度全国衛生管理者協議会役員について

事務局長の樋口部長から、次のとおり報告があった。

この度、これまで副会長であった東京衛生管理者協議会 会長かつイーグル工業株式会社業務本部副本部長の吉川智明様におかれては、諸事情で退任されますので、昨年 9 月の総会で吉川様の後任として、東基連衛生管理者協議会の会長に就任されました神津進様に後任をご提案させていただきました。

また、幹事であった愛三工業株式会社 安全健康推進部長 出口隆浩様におかれましても、諸事情で退任されますので、後任として、愛知衛生管理者交流会において長年事務局をされており、また、衛生管理者向けセミナーや情報交換の場所の設置等、衛生管理者向けの積極的な支援を実施するなど、衛生管理者の活動に精通されています公益社団法人愛知労働基準協会の専務理事に後任をご提案させていただきました。なお、後任の方につきましては、総会前に会員あてお送りさせていただいた役員名簿について、”愛知労働基準協会の総会後に専務理事が選任予定”と記載し、委任状を出された会員についてはこれら予定について委任いただいております、6 月 13 日の公益社団法人愛知労働基準協会総会で和久井秀則様が専務理事に着任されたことを持ちまして、本日の総会資料において和久井秀則様のお名前に差し替えさせていただき、本日皆様にご審議いただく次第です。

さらに、先ほどお話しした通り、これまで監事であった神津様に副会長をお願いいた

しますので、後任として、長年、本協議会の助成金を活用いただき活発に衛生管理者支援を行い、衛生管理者の活動に精通されています公益社団法人千葉県労働基準協会連合会 専務理事・事務局長の松崎勉様を提案させていただきました。

質問、意見等はなく、第 1 号議案は承認された。

10. 第 2 号議案 令和 5 年度事業報告及び決算報告について

(1) 令和 5 年度事業報告

事務局長の樋口部長から、次のとおり報告があった。

① 事業活動の企画、実施

ア 総会の開催

令和 5 年 6 月 21 日、安全衛生総合会館において開催し、令和 4 年度事業報告、収支決算、令和 5 年度事業計画（案）、収支予算（案）等について原案のとおり承認された。

会員の出席は 13 会員（うちオンライン参加 10 会員）であって他、委任は 28 会員であった。なお欠席の会員はいなかった。

イ 事業検討委員会の開催

衛生管理者及び会員あてアンケートを行い、その結果を踏まえ、委員会を年 4 回開催し、次の検討を行った。（参考：衛生管理者アンケート報告書）

- 全国衛生管理者協議会の活動の今後の在り方について検討
- 衛生管理者の免許取得、能力向上や実務実施等にかかる支援の検討

ウ 会員が実施する研修会等に講師を紹介、派遣する

会員より依頼がなく実績なし。なお会員に対しては、厚生労働省より依頼のあった「団体経由産業保健活動推進助成金」および「令和 5 年度エイジフレンドリー補助金」の情報提供を行った。

② 衛生管理者の活動する場づくりの促進

中災防により、機会をとらえ、衛生管理者による研究発表の勧奨を行った。

③ 会員の活動に対する援助

経費として、41 会員中 12 会員に対し 580,000 円の援助を行った。

④ 全国衛生管理者情報交流会

計画通り中止した。

(3) 令和 5 年度決算報告

事務局長の樋口部長から、次のとおり報告があった。

全国衛生管理者協議会の活動促進に係る、収入の部は、全額中災防からの活動費援助で 1,016,358 円であった。支出の部は、協議会の運営（事務局旅費等の経費）で 134,438 円、協議会会員への援助金として 12 会員に対して 580,000 円、合計 714,438 円であった。また、全国衛生管理者情報交流会は中止となり収支は発生していない。

（４）監査報告

神津監事が監査報告を行った。

（５）議案承認

質問、意見等はなく、第 2 号議案は承認された。

11. 第 3 号議案 令和 6 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

（１）令和 6 年度事業計画について

① 事業活動の企画、実施

総会を開催する

委員会を年 4 回開催し、令和 5 年度に実施した衛生管理者及び会員あてアンケートの結果を踏まえた次の検討を行う。

ア 能力向上教育のテキスト見直し

イ 衛生管理者が求める情報の項目整理及び情報を伝達する手段を検討

ウ 衛生管理者の交流・連携強化のための情報交流会等の連携強化の手段の検討

エ 会員を含めた教育機関に対して、より実践的な内容での教育を実施できるような情報提供等支援を行う。加えて、柔軟なカリキュラムの受講機会の創設及びオンラインを活用した受講しやすい環境整備を教育機関への働きかけ。

オ 各地域の衛生管理者協議会の活性化に向けて成果を出した協議会に対して、インセンティブを与える仕組み（補助額の査定や支給額の基準等）の構築などを検討

② 衛生管理者の活動する場づくりの促進

全国協議会は、中災防主催の全国産業安全衛生大会労働衛生管理活動分科会において、衛生管理者による研究発表等がより多く組み込まれるよう、会員への発表奨励に努める。なお、会員は、研究発表等に関連して全国協議会事務局から依頼等があった場合は、協力するものとする。

③ 会員の活動の促進

全国協議会は、会員が各会員傘下の衛生管理者が積極的に意見交換や情報交流できる会合等の開催を促進する。これに要する費用の全部又は一部を中災防が援助で

きるものとする。

④ 全国衛生管理者情報交流会

①-イに示す通り、全国衛生管理者情報交流会の在り方を検討し、令和 7 年度開催に向けて準備を進める。

(2) 令和 6 年度予算案について

本年度は、収入の部 0 円、支出の部 0 円とした。なお、事業執行に関して中災防にて支出することとし、協議会の運営には 416,358 円、協議会会員への援助には 600,000 円が計上されている。

(3) 議案承認

質問、意見等はなく、第 3 号議案は承認された。

12. 第 4 号議案 会員が実施する衛生管理者等を支援するために行う一定の事業に対する経費援助に関する細則の改定について

事務局長の樋口部長から、次のとおり報告があった。

(1) 援助事業、援助金について

援助金の年度内の会計処理を確実にを行うために、以下を見直す。

① 細則見直しの概要

ア 提出期限の変更

第 5 条の「援助を申請できる会員は、・・・、当該年度の 6 月末日までに全国協議会の会長へ援助の申請をするものとする。・・・また、当年度の最後に実施する事業が 3 月の場合は、3 月中旬迄に完了し 3 月末日までに第 6 条による請求の提出が完了するように十分留意する。」を「援助を申請できる会員は、・・・当該年度の事務局が指定する日までに全国協議会の会長へ援助の申請をするものとする。・・・また、当年度の最後に実施する事業が 3 月の場合は、3 月 10 日迄に完了し 3 月 15 日までに第 6 条による請求の提出が完了するように十分留意する。」へ変更する。

第 5 条の 3 「申請された活動の援助が決定したものは、事務局長より援助が決定したことを、遅くとも 8 月末日までに通知するものとする」を「申請された活動の援助が決定したものは、事務局長より援助が決定したことを、遅くとも 8 月 15 日までに通知するものとする」へ変更する。

イ 押印の省略

事務作業の負担軽減のため、様式 1～4 の押印欄を削除する。

(2) 細則見直しについて

新旧対照表、別添による

(3) 議案承認

質問、意見等はなく、第4号議案は承認された。

13. 報告事項 全国衛生管理者協議会に対する中央労働災害防止協会の支援に関する覚書について

事務局長の樋口部長から、次のとおり報告があった。

昨年税務調査が入り、当協会として協議会への補助も含めたすべての事業について、非課税対象である”公益事業”であるのか、課税対象である”自主事業”であるのか、整理する必要が生じた。当協会としては、協議会への支援はあくまで”自主事業”であると整理したく、この整理を明確にするため、この度”協議会への支援は、当協会の自主事業の収益アップへの協力を期待するものである”との覚書をこの度、締結させていただいた。なお、あくまで税務署対策であり、この覚書を持って今後の協議会の活動が変わるわけではないし、覚書の内容もあくまでこれまでの協議会の取り組みを列挙しているにすぎないが、このような覚書を会長と結んでいることについてご承知いただきたく、この度報告させていただいた。

14. その他

独立行政法人労働者健康安全機構稲毛健一氏から会員に向けてのご案内について下記事項につきご案内があった。

(1) 団体経由産業保健活動推進助成金のご案内（令和6年度版）

(2) 両立支援について

その他（意見、要望等）

議案に対する質問、意見等はなかった。

上記のとおり、令和6年度全国衛生管理者協議会総会における議事録として承認する。

令和6年7月22日

議

長

川本俊弘



議事録署名人

神津進

